【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公表番号】特表2010-528756(P2010-528756A)
【公表日】平成22年8月26日(2010.8.26)
【年通号数】公開・登録公報2010-034
【出願番号】特願2010-511106(P2010-511106)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｆ　5/41　(2006.01)
Ａ６１Ｎ　2/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｆ　5/41
Ａ６１Ｎ　1/42　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成22年2月4日(2010.2.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
円筒状をなし、ペニス（１０）が貫通挿入されるように、ボディーの中央に貫通部（１１２）が形成され、その貫通部（１１２）の前方には、前記貫通部（１１２）の内径に比べて小さい直径を有する小径部（１１４）が形成され、前記ボディー（１１０）の外周面には載置溝（１１１）が形成され、前記載置溝（１１１）には、表面に複数の刺激突起（１３２）が形成される円筒体（１３０）が挿入されることを特徴とする男性用健康補助器具。
【請求項２】
前記貫通孔（１１２）には、中心軸の方向に延びる尿道溝（１１６）がさらに形成されたことを特徴とする請求項１に記載のペニス勃起安定器。
【請求項３】
前記安定器ボディー（１１０）の外面には、外部に突出する複数の刺激突起（１２０）が形成されたことを特徴とする請求項１に記載のペニス勃起安定器。
【請求項４】
前記安定器ボディー（１１０）の後部の外面には、一定の間隔をあけて滑り防止用の凹凸（１２２）が形成され、前記安定器ボディー（１１０）の前部の外面には、複数の刺激突起（１２０）が形成されたことを特徴とする請求項１に記載のペニス勃起安定器。
【請求項５】
前記円筒体（１３０）は、シリコンからなることを特徴とする請求項１に記載の男性用健康補助器具。
【請求項６】
前記貫通孔（１１２）の内部には少なくとも一つの磁石（１３４）が埋め立てられることを特徴とする請求項１に記載のペニス勃起安定器。
【請求項７】
前記安定器ボディー（１１０）の貫通孔（１１２）は、テーパー面（１１２ａ）を有し、このテーパー面（１１２ａ）の前端部には小径部（１１４）が形成されることを特徴とする請求項１に記載のペニス勃起安定器。